

解析学 I 解答例

2015.01.19

■ $0 < r < 1$ とし, $h = \frac{1}{r} - 1$ とおくとき, 次の問いに答えよ.

- (1) すべての $n \in \mathbb{N}$ に対して $0 < r^n \leq \frac{1}{nh}$ が成り立つことを示せ.
- (2) 定義に従って, $\lim_{n \rightarrow \infty} r^n = 0$ であることを示せ.

(解) (1) $h > 0$ であることに注意したい. 二項定理より

$$\left(\frac{1}{r}\right)^n = (1+h)^n = \sum_{k=0}^n {}_n C_k h^k \geq {}_n C_1 h^1 = nh$$

となるので, すべての $n \in \mathbb{N}$ に対して $0 < r^n \leq 1/(nh)$ が成り立つ. (2) $\varepsilon > 0$ を任意にとる. $\varepsilon h > 0$ とアルキメデスの原理により, ある $n_0 \in \mathbb{N}$ がとれて, $n_0(\varepsilon h) > 1$ が成り立つ. すべての自然数 $n \geq n_0$ に対して,

$$-\varepsilon < 0 < r^n \leq \frac{1}{nh} \leq \frac{1}{n_0 h} < \varepsilon, \quad \text{つまり, } |r^n| = |r^n - 0| < \varepsilon$$

となる. 極限の定義より, $\lim_{n \rightarrow \infty} r^n = 0$ である. ■